

水の安全を考える

～製造用水から地下水、飲料水まで～

開催日●2014年2月13日(木)
会場●飯田橋レインボービル

▶コーディネータ

亀井 俊郎氏

食品安全コンサルタント
前 日本生活協同組合連合会
品質保証本部部長スタッフ

食品工場で使用する水の安全性・健全性の確保を目指して

食品工場では、飲用適の水（食品衛生法）、水道水（水道法）もしくは適切に処理してこれらに相当する水のみが使用可能である。しかし水道費の高騰により、工業用水や地下水を自社で処理し、使用している工場が増加しつつある。これら水源から得た処理水の安全性、健全性の確保は、食品衛生の根幹を成す。それらの基本情報を専門家にご教示いただく。

亀井 俊郎

□開会の辞 (10:00~10:05)

コーディネータ 亀井 俊郎氏

1. 食品工場で使用する水の法的基準

——清涼飲料水の規格基準の改正を中心に

(10:05~10:55)

一般社団法人全国清涼飲料工業会
技術部長

渡邊 健介氏

1. 食品工場で使用する原水基準のおさらい
2. 清涼飲料水の原水基準の問題点
3. 今回の清涼飲料水規格基準改正の内容
4. 今後の課題

<休憩5分>

2. 保健所の現場から見た食品衛生の現状と課題——使用水を含めて

(11:00~12:00)

中央区保健所 生活衛生課
食品衛生第一係長

小暮 実氏

1. 食の安全・安心を脅かす事件
2. 食品工場における使用水の管理
3. 違反食品処理と自主回収報告制度

<12:00~12:50 ランチブレイク>

3. 酒造用水の適切な管理のために

(12:50~14:00)

公益財団法人日本醸造協会
研究室 技術員

武藤 貴史氏

1. 酒造用水について
 - 1.1 酒造用水の水質基準
 - 1.2 酒造における有効成分および有害成分
2. 酒造用水における水質の現状
3. 有害成分の分離試験
 - 3.1 一般細菌および大腸菌群の分離
 - 3.2 鉄およびマンガンの除去

<休憩5分>

4. 地下水は安全か？

(14:05~15:15)

共同通信社 編集委員・論説委員
環境・開発・エネルギー問題担当

井田 徹治氏

1. 地下水とは何か
2. 地下水と日本人
3. 枯渇する地下水
4. 汚される地下水
5. 地下水は誰のものか



<15:15~15:30 コーヒーブレイク>

5. 水に関する安全性情報——飲料水の微生物汚染事例

(15:30~16:30)

長野県環境保全研究所
感染症部 研究員

笠原 ひとみ氏

1. 飲料水の現状
2. 微生物学的観点からみた飲料水の安全性
3. 水系感染症の原因となる主な病原微生物
4. 飲料水による健康被害事例

□まとめ&閉会の辞 (16:30~16:35)

コーディネータ 亀井 俊郎氏

参加規定と参加申込書

■受講料 (1名につき)

39,900円 (38,000円+消費税)

*テキスト代、昼食代、コーヒー代を含む。

(ランチブレイク : 12:00~12:50)
(コーヒーブレイク : 15:15~15:30)

■定員

60名 (定員に達し次第、お申込みを締め切らせていただきます。)

■会場

飯田橋レインボービル2階「中会議室」

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11 電話03(3260)4791

■参加規定・お問い合わせ

〔申込方法〕

■切り取り線内の参加申込書に必要事項を記入の上、郵送又は FAX(04-7184-7912)にてご送付下さい。

■お客様番号は、DMにあるお名前の下の番号をお書き下さい。

定員制(60名)につき、お申し込みはお早めをお願い致します。

■折り返し受講証と請求書をお送り致しますので、一週間以内に受講証が届かない場合はご連絡下さい。受講証は当日受付にご提示下さい。

■先着順に定員に達し次第締め切らせていただきますので、申し込みはお早目をお願い致します。

(お支払方法=振込先)

■参加費(受講料+消費税)のお支払いは開催日前日迄に下記口座にお振込願います。

■振込先(口座名=㈱サイエンスフォーラム)

郵便振替口座(00100-3-23302)

※お支払いはなるべく郵便振替をご利用下さい。

千葉銀行 天王台支店(普通No. 3368360)

三井住友銀行 神田支店(当座No. 228275)

みずほ銀行 本郷支店(当座No. 0131565)

〈ご注意〉

1. キャンセルは開催日3日前までに必ずご連絡をお願いします。(土・日含まず)
2. 上記以外の参加費の払い戻しは致しませんので、申込者をご都合の悪い場合は代理の方の出席をお願い致します。
3. 講演中の録音・録画・写真撮影は固くお断り致します。
4. テキストは会場でお渡し致します。

私たちは、新しい食の開発・市場創造と安全確保のお役に立ちます。

水の安全を考える

～製造用水から地下水、飲料水まで～

No.91404

参加申込書

■参加申込日 201 年 月 日 (株)サイエンスフォーラム殿

お客様番号	
会社名	(フリガナ) (正式名称)
住所	〒
TEL	(内線)
FAX	
参加者氏名	
所属部署名	
役職名	
E-mail	
参加者氏名	
所属部署名	
役職名	
E-mail	
●受講料 [39,900円 (38,000円+消費税)] × 名 = 円	

*部課名・役職名も必ずご記入下さい。

■通信欄

●請求書送付先 (但し、送付先が参加者と同じ場合は不要です)

【備考】

*今後、記載された内容をもとに、書籍・セミナーご案内の情報ご提供の際等に利用させていただきます。ご不要であれば、右記にチェックを入れて下さい。

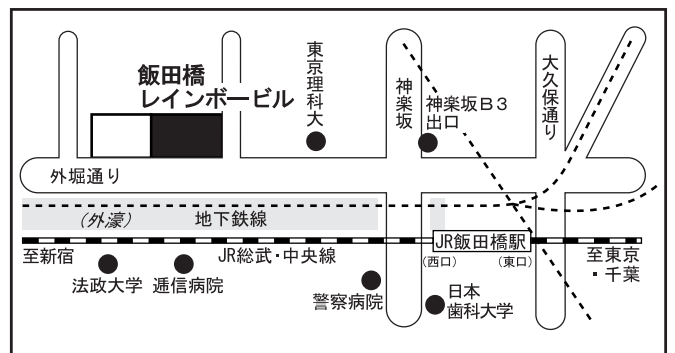
DM案内不要

■(株)サイエンスフォーラム記入欄

受領日	申込番号	受講証送付日	摘要

■会場案内図

■会場 飯田橋レインボービル



JR 飯田橋駅西口 徒歩5分
地下鉄 東西線・有楽町線・南北線・大江戸線
飯田橋駅神楽坂B3出口 徒歩5分

■お申込み・お問い合わせは下記へ



私たちはintelligenceを提供します!!

株式会社 サイエンスフォーラム

〒270-1173 千葉県我孫子市青山4-1-207
TEL. 04(7128)5461 FAX. 04(7184)7912
http://www.science-forum.co.jp